

「シェルと空間構造に関する夏期セミナー2021」のご案内

Final Announcement of the Summer Seminar 2021

前略

ご関係の皆様におかれましてはコロナ禍が一向に収まらない中、教育研究に苦心なされているかと存じます。夏ゼミについても一部対面を取り入れたハイブリッド方式などの可能性も検討しておりましたが、昨今の状況を鑑みて今年度も対面形式の実施を見送り、全面オンラインで実施することとなりましたのでご案内申し上げます。大学の垣根を越えた交流が従来通りに行えないのは心苦しい限りですが、絶え間なく続けられているこのセミナーの主旨を継続し、日頃の研究成果に対し活発な議論を交わしていただきたく存じます。今年度も参加者数は総勢73名に上り有意義なセミナーになりそうです。

草々

開催期日：2021年8月17日（火）～18日（水）

開催場所：オンライン web 会議

主催： 顧問：金沢工業大学 名誉教授 高山 誠
顧問：名古屋大学 名誉教授 大森 博司
顧問：鹿児島大学 名誉教授 本間 俊雄
東京大学生産技術研究所 川口研究室
東海大学工学部建築学科 諸岡研究室・山本研究室・野村研究室
中部大学工学部建築学科 古川研究室
近畿大学工学部建築学科 藤井研究室・松本研究室
鹿児島大学工学部建築学科 横須賀研究室
近畿大学産業理工学部建築・デザイン学科 小野研究室
京都大学大学院工学研究科建築学専攻 大崎研究室・張研究室
金沢工業大学建築学部建築学科 西村研究室
豊田工業高等専門学校建築学科 山田研究室（幹事）
大同大学工学部建築学科 萩原研究室（幹事）

連絡先：大同大学工学部建築学科 萩原伸幸

Tel: 052-612-6651 内線4317 Fax: 052-612-5623

E-Mail: hagiwara@daido-it.ac.jp

以上

セミナープログラム (予定)

8月17日 (火)	8:50 9:00 事前説明	9:00 10:18 SESSION 1	休憩	10:33 11:51 SESSION 2	昼食	13:00 14:18 SESSION 3	休憩	14:33 16:04 SESSION 4	休憩	16:19 17:50 SESSION 5	休憩	20:00 懇親会
8月18日 (水)	-	9:00 10:18 SESSION 6	休憩	10:33 11:51 SESSION 7	昼食	13:00 14:18 SESSION 8	休憩	14:33 16:04 SESSION 9	休憩	16:19 17:50 SESSION 10	休憩	20:00 表彰 +懇親会

- ・初日は事前説明のため開始時間を8時50分とします。
- ・発表は各々の PC 画面を共有することで行います。
- ・レジュメ(A4一枚)をpdfデータで【8月11日(水)17時】までに下記へアップロードください。ただし、アップロードの際にGoogleへのログインが必要になります。Googleをお使いでない場合など、下記URLにアップロードできない場合のみ、kyamada@toyota-ct.ac.jpに添付ファイルでお送りください(ただし、8/11, 12は停電のため対応不可)。

アップロード先URL :

https://drive.google.com/drive/folders/1nXslSUzDmiyIxxW_RfHAAIrSvqBcPtRs?usp=sharing

※アップロードの際、ファイル名は「参加者名簿番号(p.8内の最左列を参照※発表順番ではありません)_大学or企業名_氏名.pdf」としてください。

例) 73_大同大学_萩原伸幸.pdf (一桁番号の方は0を前に付ける。例) 03_東京大学_氏名)

- ・発表時間は 8 分、質疑応答 5 分、計 13 分を予定しています (1鈴5分, 2鈴8分, 3鈴13分)。
- ・発表の最初に名前、所属、概要を英語で説明して下さい。
- ・学生は 1人2回/日 以上必ず質問をして下さい。
- ・今年も Best Presentation 賞 (優秀発表賞)、Best Question 賞 (優秀質疑賞) を設けます。

■オンライン開催にあたっての留意事項

- ・会議及び懇親会は、オンライン会議システム「Zoom」を利用します。
Skypeに似ていますが、余計な登録が不要でより簡単に接続できます。
インターネットにつながったPCとマイク、スピーカーがあればつながります。
顔を見せながら話すにはWebカメラも必要です。
下記のような招待URLをクリックすると、初回はシステムのダウンロードに1、2分かかりますが、すぐにつながります。

zoomを初めて利用する方は、「zoom 使い方」などで検索すると使い方を紹介したページが色々出てくるので、事前に予習をお願いいたします。

- ・会議及び懇親会時の接続先URLは下記となります。

※各自Zoomアプリ(PC版)をインストールし、サインインしてからご参加ください。

アプリのダウンロード方法 <https://dime.jp/genre/903715/>

夏ゼミ2021参加用zoom URL（本番、接続練習会及び懇親会時兼用）

<https://us02web.zoom.us/j/83109351803?pwd=Ni9QWHhRdkZPWG1VZkRheWszcTI0dz09>

ミーティングID: 831 0935 1803

パスコード: 610977

- ・操作に慣れていない方のため、2度練習会(8/6(金)と8/9(月)の16:00～18:00)を設けております。必要な方のみご参加ください。上記URLへアクセス頂き、声が聞こえるか、画面共有できるかなどをご確認頂き、ご確認後に順次退室していただく流れとなります。
- ・zoomでは自分自身の表示名を任意に変更できます。「参加者名簿番号(p.8内の最左列を参照※**発表順番ではありません**)_大学or企業名_氏名」と予め変えておいてください。
例) 73_大同大学_萩原伸幸（一桁番号の方は0を前に付ける。例) 03_東京大学_氏名)
- ・司会、発表時、質問時以外は、データの通信量削減や音環境向上のため、各自「ビデオを停止」し、かつ、音声を「ミュート」にするようお願いいたします。
- ・発表者は発表時に「ビデオを停止」を解除して顔を映してください。また、同様に質問者も質問時は顔を映してください。
- ・質問をする際は、zoom内で参加者リストを表示した際に右下に出てくる「手を挙げる」ボタンを使ってください。司会から指名されたら、はじめに「○番（発表順番）○○大学の○○」です、と名乗ってから質問をしてください。
- ・質問時間内に時間がなくて質問できなかったなどがありましたら、積極的にzoomのチャット機能をご利用ください（質問回数には加算されません）。
- ・大人数でのオンライン会議となるため、通信障害などのトラブルも予測されます。当日何か問題等が発生しましたら下記までご連絡ください。

萩原：090-6647-6116

山田：0565-36-5895 (または050-7534-9614)

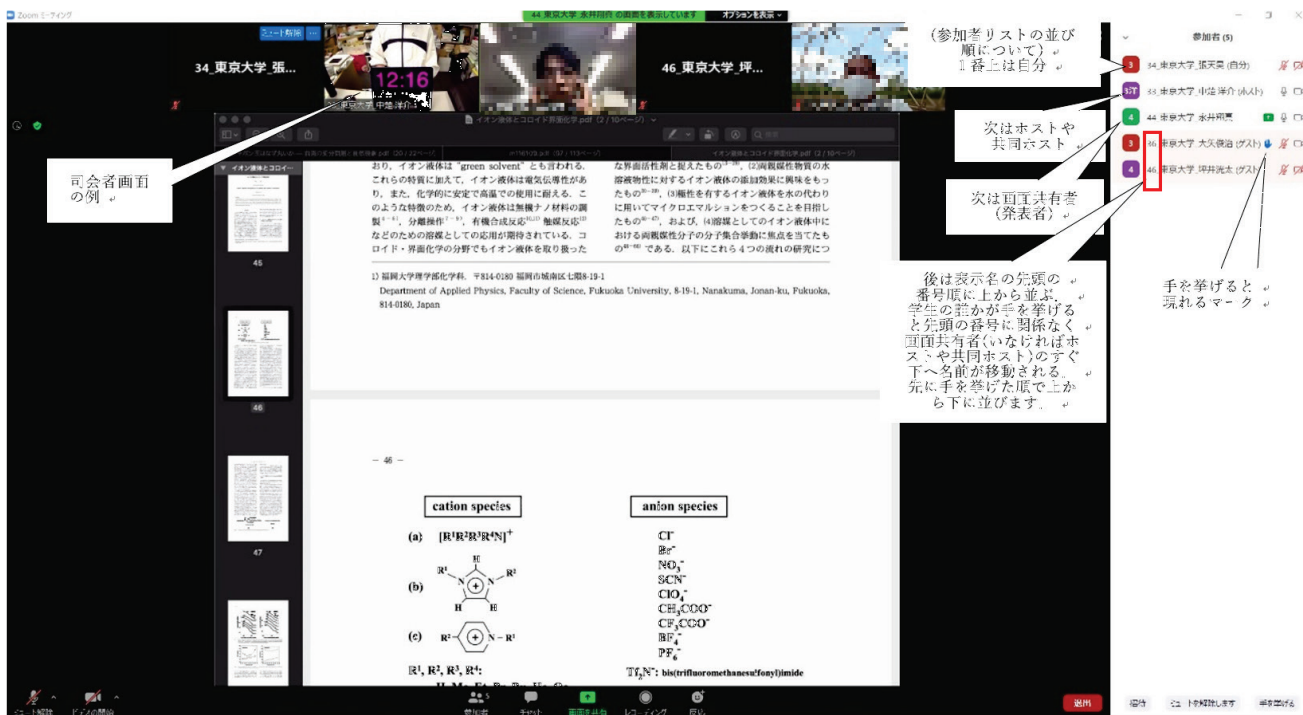
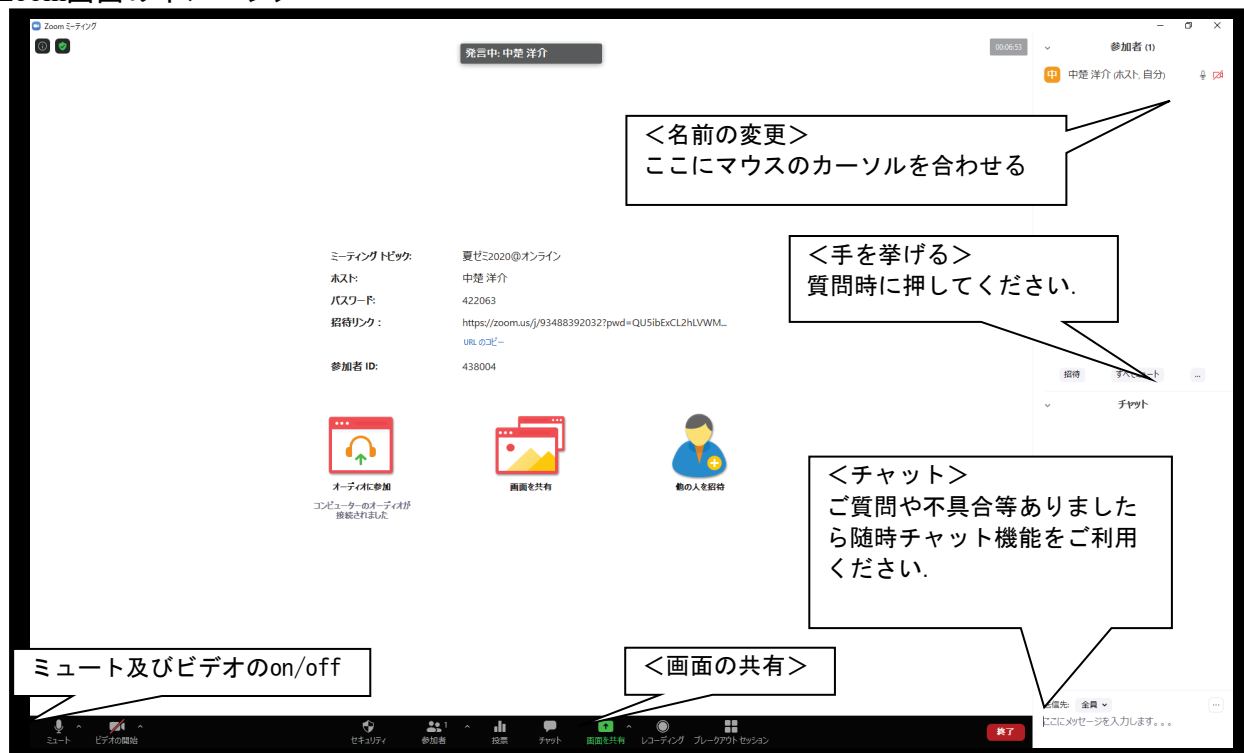
■研究発表プログラム

Session 1				8月17日(火)	9:00-10:18	司会: 萩原 伸幸
7	9:00-9:13	武藤 宝	東京大学	空気膜柱の弾性測定および伸長可能性の検証		
67	9:13-9:26	高橋 宏志	鹿児島大学	極小曲面法による膜構造の形状決定		
70	9:26-9:39	福森 郁斗	金沢工業大学	ポテンシャル法によるテンセグリティー構造の形状制御		
14	9:39-9:52	寺内 太一	東京大学	膜構造を用いた災害時における救助器具に関する研究		
66	9:52-10:05	野瀬 海斗	鹿児島大学	幾何学的変分問題による骨組膜構造の形状決定法		
28	10:05-10:18	塩見 裕幸	東海大学	断面力から算定される偏心距離を用いた膜の釣合形状解析		
Session 2				8月17日(火)	10:33-11:51	司会: 中楚 洋介
18	10:33-10:46	澤橋 泰介	東京都市大学	シザーズ構造を用いたアンテナの展開解析及び実験		
65	10:46-10:59	中島 尚哉	鹿児島大学	測地線による木質グリッドシェル構造の幾何学的非線形解析 - 弧長法による釣合い経路の追跡 -		
26	10:59-11:12	土井 健太郎	東海大学	液相シェルの波目方向の最適化		
64	11:12-11:25	貞廣 渉	鹿児島大学	Kirchhoffシェル要素を用いた初期曲げによる木質シェル構造の形状最適化		
4	11:25-11:38	水谷 圭佑	東京大学	Cylindrical Stripモデルによる自由曲面離散化手法に関する基礎的研究		
23	11:38-11:51	山本 憲司	東海大学	CAと強化学習を用いたシェル構造の形態創生		
Session 3				8月17日(火)	13:00-14:18	司会: 野村 圭介
27	13:00-13:13	橋本 大幸	東海大学	隙間なし天井における野縁受け方向の面内圧縮耐力		
41	13:13-13:26	Bach Do	京都大学	Bayesian optimization for robust design of structures with individual probabilistic constraints		
45	13:26-13:39	一橋 美緒	近畿大学	HMPs法とCA-IESO法を用いた制震板の形態創生		
38	13:39-13:52	堺 雄亮	京都大学	Shape design of auxetic structures using discrete differential geometry		
2	13:52-14:05	中楚 洋介	東京大学	Parametric L-systemを用いた樹木表面のポリゴンメッシュ生成に関する基礎的研究		
57	14:05-14:18	横須賀 洋平	鹿児島大学	リー球面幾何による離散曲率線グリッドシェル構造		
Session 4				8月17日(火)	14:33-16:04	司会: 横須賀 洋平
40	14:33-14:46	早川 健太郎	京都大学	Equilibrium path and stability analysis of rigid origami by using partially rigid frame		
17	14:46-14:59	千葉 博史	東京都市大学	一般逆行列を用いたシザーズ構造の簡易座屈解析手法に関する基礎的研究		
46	14:59-15:12	水谷 友香	近畿大学	CA-IESO法を用いた骨組構造の位相最適化		
35	15:12-15:25	安達 瑛翔	京都大学	Rigid folding of dual tiling origami		
62	15:25-15:38	有村 崇	鹿児島大学	曲線折り有する仮設建築物の提案 - 剛体変位による形状決定法と剛性評価 -		
48	15:38-15:51	鮫島 有太佳	近畿大学	HMPs法とCA-IESO法を用いたコンプライアントメカニズムの形態創生		
3	15:51-16:04	張 天昊	東京大学	異種材料との接触を考慮した植物生長過程の数値模擬に関する基礎的研究		
Session 5				8月17日(火)	16:19-17:50	司会: 山本 憲司
20	16:19-16:32	佐藤 佑寛安	東海大学	中立軸位置の変化を考慮したポイドスラブの配筋計算図表		
11	16:32-16:45	坪井 洸太	東京大学	浮力を利用した建築的水害対策の提案に関する基礎的研究		
37	16:45-16:58	黄 祖林	京都大学	Experimental and numerical investigation on the cross bracing of transmission towers considering interaction in buckling		
24	16:58-17:11	鈴木 怜	東海大学	鉄骨造学校体育館の梁間方向フレームにおける塑性ヒンジ回転角と剛性指標Fの関係		
43	17:11-17:24	松本 慎也	近畿大学	歴史的建造物の維持保全に関する研究 - 東広島市西条酒蔵通りのレンガ煙突の振動特性について		
16	17:24-17:37	NAVARO AUBURTIN Pierre	ENPC	Selfstress states of shell structures		
71	17:37-17:50	古川 忠稔	中部大学	鋼板挿入型合わせ梁部材の曲げ試験		
Session 6				8月18日(水)	9:00-10:18	司会: 張 天昊
31	9:00-9:13	渡邊 駿太	東海大学	平板とボルトからなる曲面構造物における組み立て形状に影響する要因		
61	9:13-9:26	三宅 智大	鹿児島大学	GANIによるトポロジー最適化形状の生成		
36	9:26-9:39	朱 劭駿	京都大学	Machine-specified ground structures for topology optimization of binary trusses		
47	9:39-9:52	竹本 裕紀	近畿大学	骨組ユニットセルを用いた構造物の位相最適化に関する研究		
12	9:52-10:05	永井 翔真	東京大学	宇宙利用を目指したイオン液体膜に関する基礎的研究		
34	10:05-10:18	林 和希	京都大学	グラフ埋め込みと教師あり学習によるトラスの最適位相予測		
Session 7				8月18日(水)	10:33-11:51	司会: 松本 慎也
25	10:33-10:46	王 龍盛	東海大学	引張ブレースで補剛されたラチスシェルの座屈耐力		
39	10:46-10:59	沈 偉	京都大学	A virtual element method for 2D contact		
21	10:59-11:12	大山 晶平	東海大学	球形シェル上下面変更による応力度低減		
60	11:12-11:25	中間 隆寛	鹿児島大学	保有水平耐力を考慮した構造最適化		
30	11:25-11:38	小山 匠	東海大学	貫入試験を用いた模擬地盤の締固め度推定方法に関する研究		
72	11:38-11:51	山田 耕司	豊田高専	山形ラーメン架構における下部構造の剛性の屋根部地震応答への影響		
Session 8				8月18日(水)	13:00-14:18	司会: 林 和希
15	13:00-13:13	LY SOPHEARITH	東京大学	天井落下防止ケーブルネットの動的挙動解明のための実験および数値解析に関する基礎的研究と今後		
59	13:13-13:26	鉄 昌樹	鹿児島大学	クラスタリング手法を用いた解空間の把握と最適化問題への利用		
9	13:26-13:39	和田 亮佑	東京大学	ESO法の進化過程に着目した意匠への応用に関する研究-ダンボールスツールへの応用を題材として-		
69	13:39-13:52	西村 督	金沢工業大学	鉄骨置屋根支承部の地震時応答制御を目的とした粘性系ダンパーの配置		
22	13:52-14:05	福田 拓未	東海大学	直交異方性材料を使ったスラブの設計法		
68	14:05-14:18	小野 聡子	近畿大学	未定		
Session 9				8月18日(水)	14:33-16:04	司会: 張 景耀
42	14:33-14:46	Chitathon Kuowwat	京都大学	Optimization of frame structure using reinforcement learning		
8	14:46-14:59	李 陽洋	東京大学	三次元点群データの分類手法に関する考察		
73	14:59-15:12	萩原 伸幸	大同大学	2つのテンセグリティを結合させた単位構造から成る屋根型構造の実験と解析		
13	15:12-15:25	佐野 匠	東京大学	柱状テンション構造の構造性状に関する考察		
63	15:25-15:38	久住 呂 大志	鹿児島大学	ニューラルネットワークによるサロゲートモデルを用いた構造最適化		
5	15:38-15:51	大塚 陽汰	東京大学	MPS法とボンドモデルの連成解析に関する基礎的研究		
19	15:51-16:04	諸岡 繁洋	東海大学	物体を転倒させる周期外力の条件		
Session 10				8月18日(水)	16:19-17:50	司会: 山田 耕司
6	16:19-16:32	幸田 雄太	東京大学	室内の画像検索に関する基礎的研究		
44	16:32-16:45	清水 満喜子	近畿大学	CA-IESO法を用いた構造体の位相最適化		
32	16:45-16:58	鈴木 千純	東海大学	壁高に2倍の差がある木造耐力壁における壁倍率・せん断剛性について		
10	16:58-17:11	堀口 翔太	東京大学	AFM(原子間力顕微鏡)探針で載荷された植物細胞の力学的応答と有限要素法による数値計算の比較に関する基礎的研究		
29	17:11-17:24	野村 圭介	東海大学	多段配筋RC梁の許容曲げモーメントを求める簡易な設計式		
58	17:24-17:37	今村 萌絵	鹿児島大学	構造性能を考慮した室配置最適化		
1	17:37-17:50	川口 健一	東京大学	未定		

■ Program

Session 1				Tue, Aug 17th 9:00 am-10:18 am	Chaired by Nobuyuki HAGIWARA
7	9:00 - 9:13	武藤 宝	The University of Tokyo	Measurement of elasticity and demonstration of elongation in Air column system	
67	9:13 - 9:26	高橋 宏史	Kagoshima University	Form-finding of membrane structure by the minimal surface	
70	9:26 - 9:39	福森 郁斗	Kanazawa Institute of Technology	Shape control of tensegrity structures using potential method	
14	9:39 - 9:52	寺内 太一	The University of Tokyo	Research on rescue equipment in the event of a disaster using a membrane structure	
66	9:52 - 10:05	野瀬 海斗	Kagoshima University	Form-finding of arch reinforced membrane structures by geometrically variational problem	
28	10:05 - 10:18	塩見 裕幸	Tokai University	Form-finding Analysis of Equilibrium Membrane Using Eccentric Distance Calculated from Cross-sectional Forces	
Session 2				Tue, Aug 17th 10:33 am-11:51 am	Chaired by Yosuke NAKASO
18	10:33 - 10:46	澤橋 泰介	Tokyo City University	Deployment Analysis and Experiment of Antenna with Scissors Structure	
65	10:46 - 10:59	中島 尚哉	Kagoshima University	Geometric Nonlinear Analysis of Wooden Grid Shell Structure with Geodesics -Tracking the balanced path using the arc length method-	
26	10:59 - 11:12	土井 健太郎	Tokai University	Optimization of corrugation pattern on corrugated shells	
64	11:12 - 11:25	貞廣 涉	Kagoshima University	Structural Optimization of Timber Shell Structures by Initial Bending Using Kirchhoff Shell Elements	
4	11:25 - 11:38	水谷 圭佑	The University of Tokyo	Preliminary Research on the Discretization Method of Free-form Surfaces by Cylindrical Strip Model.	
23	11:38 - 11:51	山本 憲司	Tokai University	Morphogenesis of shell structures using CA and reinforcement learning	
Session 3				Tue, Aug 17th 1:00 pm-2:18 pm	Chaired by Keisuke NOMURA
27	1:00 - 1:13	橋本 大幸	Tokai University	In-plane compressive strength of ceilings without clearance in joist receiver direction	
41	1:13 - 1:26	Bach Do	Kyoto University	Bayesian optimization for robust design of structures with individual probabilistic constraints	
45	1:26 - 1:39	一橋 美緒	Kandai University	Morphogenesis of damping plate elastic member using HMPS and CA-IESO methods	
38	1:39 - 1:52	堺 雄亮	Kyoto University	Shape design of auxetic structures using discrete differential geometry	
2	1:52 - 2:05	中楚 洋介	The University of Tokyo	Preliminary research on polygon mesh generation for surfaces of trees based on parametric L-system	
57	2:05 - 2:18	横須賀 洋平	Kagoshima University	Gridshell structures with discrete curvature lines formalized by Lie sphere geometry	
Session 4				Tue, Aug 17th 2:33 pm-4:04 pm	Chaired by Yohei YOKOSUKA
40	2:33 - 2:46	早川 健太郎	Kyoto University	Equilibrium path and stability analysis of rigid origami by using partially rigid frame	
17	2:46 - 2:59	千葉 博史	Tokyo City University	Preliminary Study of the Buckling Analysis Method for Scissors Structures Using General Inverse Matrix	
46	2:59 - 3:12	水谷 友香	Kandai University	Topology optimization of skeleton structure using CA-IESO method	
35	3:12 - 3:25	安達 瑛翔	Kyoto University	Rigid folding of dual tiling origami	
62	3:25 - 3:38	有村 崇	Kagoshima University	Proposal for Temporary Buildings with Curved Folds -Shape Determination and Stiffness Evaluation by Rigid Displacement-	
48	3:38 - 3:51	鮫島 有太佳	Kandai University	Morphogenesis of Compliant Mechanisms using HMPS and CA-IESO methods	
3	3:51 - 4:04	張 天昊	The University of Tokyo	Preliminary research on numerical simulation of plant growing process considering contact with different materials	
Session 5				Tue, Aug 17th 4:19 pm-5:50 pm	Chaired by Kenji YAMAMOTO
20	4:19 - 4:32	佐藤 佑寛安	Tokai University	Distribution calculation diagram of void slabs considering changes in neutral axis position	
11	4:32 - 4:45	坪井 洸太	The University of Tokyo	Preliminary research on proposal for architectural flood prevention using buoyancy.	
37	4:45 - 4:58	黄 祖林	Kyoto University	Experimental and numerical investigation on the cross bracing of transmission towers considering interaction in buckling	
24	4:58 - 5:11	鈴木 怜	Tokai University	Relation between ductility index F and plastic hinge rotation of school gymnasium steel frames in span direction	
43	5:11 - 5:24	松本 慎也	Kandai University	Study on Maintenance for Historic Structures -Vibration Characteristics of Brick Chimneys on Saijo Sake Brewery Street in Higashihiroshima City	
16	5:24 - 5:37	NAVARO AUBURTIN Pierre	ENPC	Selfstress states of shell structures	
71	5:37 - 5:50	古川 忠稔	Chubu University	Bending Test of Steel-Plate Inserted Widthwise Girded Timber Beam	
Session 6				Wed, Aug 18th 9:00 am-10:18 am	Chaired by Tianhao ZHANG
31	9:00 - 9:13	渡邊 駿太	Tokai University	Factors Affecting Assembly Shape in Curved Structures Consisting of Flat Plate and Bolt	
61	9:13 - 9:26	三宅 智大	Kagoshima University	Generating topology-optimized shapes with GAN	
36	9:26 - 9:39	朱 劭駿	Kyoto University	Machine-specified ground structures for topology optimization of binary trusses	
47	9:39 - 9:52	竹本 裕紀	Kandai University	Study on topology optimization of structure using frame unit cell	
12	9:52 - 10:05	永井 翔真	The University of Tokyo	Preliminary research on liquid film with ionic liquid for space application	
34	10:05 - 10:18	林 和希	Kyoto University	Optimal topology prediction of planar trusses using graph embedding and supervised learning	
Session 7				Wed, Aug 18th 10:33 am-11:51 am	Chaired by Shinya MATSUMOTO
25	10:33 - 10:46	王 龍盛	Tokai University	Buckling strength of grid shells stiffened with tension braces	
39	10:46 - 10:59	沈 偉	Kyoto University	A virtual element method for 2D contact	
21	10:59 - 11:12	大山 晶平	Tokai University	Reduction of the Bending Stress of Sphere-Shaped Structure by Varying Shell Shape	
60	11:12 - 11:25	中間 隆寛	Kagoshima University	Structural optimization with consideration of lateral load carrying capacity	
30	11:25 - 11:38	小山 匠	Tokai University	A Study on the Method of Estimating the Degree of Compaction of Simulated Ground Using Penetration Test	
72	11:38 - 11:51	山田 耕司	National Institute of Technology, Toyota College	Effect of columns stiffness to the earthquake response of beam in a gabled roof frame	
Session 8				Wed, Aug 18th 1:00 pm-2:18 pm	Chaired by Kazuki HAYASHI
15	1:00 - 1:13	LY SOPHEARITH	The University of Tokyo	Basic and future research development on elucidating the dynamic behavior of the ceiling safety-net by experiment and numerical analysis	
59	1:13 - 1:26	鉄 昌樹	Kagoshima University	To grasp the solution space with clustering methods and applying them to optimization problems	
9	1:26 - 1:39	和田 亮佑	The University of Tokyo	A Study on the Application of the ESO Method to Designs Focusing on the Evolutionary Process - Application to a Cardboard Stool	
69	1:39 - 1:52	西村 督	Kanazawa Institute of Technology	Layout of the viscous damper for the seismic response control of steel roof bearing	
22	1:52 - 2:05	福田 拓未	Tokai University	Design method of the slab using the orthotropic material	
68	2:05 - 2:18	小野 聡子	Kandai University	TBD	
Session 9				Wed, Aug 18th 2:33 pm-4:04 pm	Chaired by Jingyao ZHANG
42	2:33 - 2:46	Chitathon Kupiwat	Kyoto University	Optimization of frame structure using reinforcement learning	
8	2:46 - 2:59	李 陽洋	The University of Tokyo	The Study on Classification Methods for 3D Point Cloud Data	
73	2:59 - 3:12	萩原 伸幸	Daido University	Loading Test and Numerical Analysis of Roof Structure Composed of Symmetrical Unit by Joining Two Simplex Type	
13	3:12 - 3:25	佐野 匠	The University of Tokyo	Study of Structural Properties of Columnar Tension Structures	
63	3:25 - 3:38	久住 呂 大志	Kagoshima University	Structural Optimization Using Surrogate Models by Neural Networks	
5	3:38 - 3:51	大塚 陽汰	The University of Tokyo	Fundamental Study on coupling analysis for MPS method and pond model	
19	3:51 - 4:04	諸岡 繁洋	Tokai University	Conditions for cyclic external force to topple an object	
Session 10				Wed, Aug 18th 4:19 pm-5:50 pm	Chaired by Koji YAMADA
6	4:19 - 4:32	幸田 雄太	The University of Tokyo	Image retrieval for indoor scene images	
44	4:32 - 4:45	清水 満喜子	Kandai University	Topology optimization of structure using CA-IESO method	
32	4:45 - 4:58	鈴木 千絢	Tokai University	Wall Magnification and Shear Stiffness of Wooden Bearing Walls Formed of Panel with Half Wall Height	
10	4:58 - 5:11	堀口 翔太	The University of Tokyo	Basic Research on Comparison between Mechanical Response of Plant Cell Loaded by AFM (Atomic Force Microscope) Explorer and Numerical Calculation by FEM	
29	5:11 - 5:24	野村 圭介	Tokai University	Simple Design Formula for Calculating Allowable Bending Moment of Multi-layered RC Beams	
58	5:24 - 5:37	今村 萌絵	Kagoshima University	Optimization of floor layout in consideration of structural performance	
1	5:37 - 5:50	川口 健一	The University of Tokyo	TBD	

<Zoom画面のイメージ>



■オンライン懇親会の部屋割り

初日(8/17)							
1	2	3	4	5	6	7	8
教員 川口 健一	M1 LY SOPHEARITH	M2 坪井 洸太	D1 武藤 宝	D2 大塚 陽汰	M2 永井 翔真	M2 堀口 翔太	
教員 中楚 洋介	M2 NAVARO AUBURT	M2 千葉 博史	M2 王 龍盛	D1 幸田 雄太	M1 佐野 匠	M1 寺内 太一	
教員 張 天昊	D3 堺 雄亮	M2 佐藤 佑竜安	M2 土井 健太郎	M1 塩見 裕幸	M1 三宅 智大	M1 今村 萌絵	
教員 諸岡 繁洋	D3 沈 偉	M2 鈴木 伶	研究員 安達 瑛翔	D1 Chitathon Kupwi	M2 貞廣 渉	M1 鉄 昌樹	
教員 山本 憲司	M2 有村 崇	D2 早川 健太郎	研究員 朱 劭駿	M2 野瀬 海斗	M2 中島 尚哉	M1 中間 隆寛	
教員 野村 圭介	M2 久住 呂大志	D2 Bach Do	研究員 黄 祖林	M2 高橋 宏史		B4 福森 郁斗	
教員 張 景耀							
教員 林 和希							
教員 松本 慎也							
教員 本間 俊雄							
教員 横須賀 洋平							
教員 小野 聡子							
教員 西村 督							
教員 古川 忠稔							
教員 山田 耕司							
教員 萩原 伸幸							

2日目(8/18)							
1	2	3	4	5	6	7	8
教員 川口 健一	M2 王 龍盛	M1 LY SOPHEARITH	D2 大塚 陽汰	D1 幸田 雄太	D3 沈 偉	M1 佐野 匠	D1 武藤 宝
教員 中楚 洋介	M1 鈴木 千紘	M2 NAVARO AUBURT	M2 堀口 翔太	M2 坪井 洸太	D2 Bach Do	M1 寺内 太一	M2 永井 翔真
教員 張 天昊	研究員 安達 瑛翔	M2 土井 健太郎	M2 大山 晶平	M2 千葉 博史	M1 中間 隆寛	M1 塩見 裕幸	研究員 朱 劭駿
教員 諸岡 繁洋	D3 堺 雄亮	M2 橋本 大幸	M2 鈴木 伶	M1 福田 拓未	M2 有村 崇	M2 貞廣 渉	研究員 黄 祖林
教員 山本 憲司	M1 今村 萌絵	D2 早川 健太郎	M1 鉄 昌樹	M2 小山 匠	M2 久住 呂大志	M2 中島 尚哉	D1 Chitathon Kupwi
教員 野村 圭介	M1 三宅 智大	M2 野瀬 海斗	M2 高橋 宏史	M2 渡邊 駿太		B4 福森 郁斗	
教員 張 景耀							
教員 林 和希							
教員 松本 慎也							
教員 本間 俊雄							
教員 横須賀 洋平							
教員 小野 聡子							
教員 西村 督							
教員 山田 耕司							
教員 萩原 伸幸							

- ・オンライン懇親会のトーク部屋は8つに分かれており、初日と2日目でメンバーが変わります。
- ・大学ごとに色分けをしています。

■参加者名簿

No.	氏名	所属	学年	性別	8/17(火) ゼミ初日	8/17(火) オンライン懇親会	8/18(水) ゼミ2日目	8/18(水) オンライン懇親会
1	川口 健一	東京大学	教員	男	○	○	○	○
2	中楚 洋介	東京大学	教員	男	○	○	○	○
3	張 天昊	東京大学	教員	男	○	○	○	○
4	水谷 圭佑	東京大学	D4	男	○	×	○	×
5	大塚 陽汰	東京大学	D2	男	○	○	○	○
6	幸田 雄太	東京大学	D1	男	○	△	○	△
7	武藤 宝	東京大学	D1	男	○	○	○	○
8	李 陽洋	東京大学	D1	男	○	×	○	×
9	和田 亮佑	東京大学	M2	男	○	×	○	×
10	堀口 翔太	東京大学	M2	男	○	○	○	○
11	坪井 洸太	東京大学	M2	男	○	○	○	○
12	永井 翔真	東京大学	M2	男	○	○	○	○
13	佐野 匠	東京大学	M1	男	○	○	○	○
14	寺内 太一	東京大学	M1	男	○	○	○	○
15	LY SOPHEARITH	東京大学	M1	男	○	○	○	○
16	NAVARO AUBURTIN	ENPC	M2	男	○	○	○	○
17	千葉 博史	東京都市大学	M2	男	○	○	○	○
18	澤橋 泰介	東京都市大学	M1	男	○	×	○	×
19	諸岡 繁洋	東海大学	教員	男	○	○	○	○
20	佐藤 佑章安	東海大学	M2	男	○	○	×	×
21	大山 晶平	東海大学	M2	男	×	×	○	○
22	福田 拓未	東海大学	M1	男	×	×	○	○
23	山本 憲司	東海大学	教員	男	○	○	○	○
24	鈴木 怜	東海大学	M2	男	○	○	○	○
25	王 龍盛	東海大学	M2	男	○	○	○	○
26	土井 健太郎	東海大学	M2	男	○	○	○	○
27	橋本 大幸	東海大学	M2	男	○	×	○	○
28	塩見 裕幸	東海大学	M1	男	○	○	○	○
29	野村 圭介	東海大学	教員	男	○	○	○	○
30	小山 匠	東海大学	M2	男	×	×	○	○
31	渡邊 駿太	東海大学	M2	男	×	×	○	○
32	鈴木 千絢	東海大学	M1	女	×	×	○	○
33	張 景耀	京都大学	教員	男	○	○	○	○
34	林 和希	京都大学	教員	男	○	○	○	○
35	安達 瑛翔	京都大学	研究員	男	○	○	○	○
36	朱 劭駿	京都大学	研究員	男	○	○	○	○
37	黄 祖林	京都大学	研究員	男	○	○	○	○
38	堺 雄亮	京都大学	D3	男	○	○	○	○
39	沈 偉	京都大学	D3	男	○	○	○	○
40	早川 健太郎	京都大学	D2	男	○	○	○	○
41	Bach Do	京都大学	D2	男	○	○	○	○
42	Chitathon Kupwivat	京都大学	D1	男	○	○	○	○
43	松本 慎也	近畿大学	教員	男	○	○	○	○
44	清水 満喜子	近畿大学	M2	女	○	×	○	×
45	一橋 美緒	近畿大学	M2	女	○	×	×	×
46	水谷 友香	近畿大学	M2	女	○	×	○	×
47	竹本 裕紀	近畿大学	M1	男	○	×	○	×
48	鮫島 有太佳	近畿大学	M1	男	○	×	○	×
49	梅 文君	近畿大学	B4	女	○	×	○	×
50	前盛 仁美	近畿大学	B4	女	○	×	○	×
51	太田 翔也	近畿大学	B4	男	○	×	○	×
52	谷名 恭樹	近畿大学	B4	男	○	×	○	×
53	炭野 未有	近畿大学	B4	女	○	×	○	×
54	和田 朋佳	近畿大学	B4	女	○	×	○	×
55	濱本康太郎	近畿大学	B4	男	○	×	○	×
56	本間 俊雄	鹿児島大学名誉教授	教員	男	○	○	○	○
57	横須賀 洋平	鹿児島大学	教員	男	○	○	○	○
58	今村 萌絵	鹿児島大学	M1	女	△	○	○	○
59	鉄 昌樹	鹿児島大学	M1	男	○	○	○	○
60	中間 隆寛	鹿児島大学	M1	男	○	○	○	○
61	三宅 智大	鹿児島大学	M1	男	○	○	○	○
62	有村 崇	鹿児島大学	M2	男	○	○	○	○
63	久住 呂 大志	鹿児島大学	M2	男	○	○	○	○
64	貞廣 涉	鹿児島大学	M2	男	○	○	○	○
65	中島 尚哉	鹿児島大学	M2	男	○	○	○	○
66	野涯 海斗	鹿児島大学	M2	男	○	○	○	○
67	高橋 宏史	鹿児島大学	M2	男	○	○	○	○
68	小野 聡子	近畿大学	教員	女	○	○	○	○
69	西村 督	金沢工業大学	教員	男	○	○	○	○
70	福森 郁斗	金沢工業大学	B4	男	○	○	○	○
71	古川 忠稔	中部大学	教員	男	○	○	○	×
72	山田 耕司	豊田高専	教員	男	○	○	○	○
73	萩原 伸幸	大同大学	教員	男	○	○	○	○